

要望調査表 記載例

令和7年度多様な農業人材支援事業要望調査様式

1 事業実施主体名 香川太郎 (50 歳)

令和7年4月1日時点
の年齢を記載。

2 事業の内容及び事業費等

受益面積		事業の内容 (規格・能力等)	事業費(円)	負担区分		
作物名	作付面積 (a)			県補助金 (円)	市町費(円)	その他(円)
水稻	200	トラクター	2,750,000	458,000	458,000	1,834,000
ニンニク	10	22ps 1台				

目標年度（事業実施年度の
翌々年度）について記載。

補助金は事業費の1/6以内、上限1,000,000円補助
金は1,000円未満は切り捨てになります

3 作付面積、貸借面積及び作業受託面積の現状と目標

項 目	内 容	事業実施前年度 (6年度)①	事業実施年度の 翌々年度 (9年度)②	②－①
作付面積 (a)	水稻	30	200	170
	ニンニク	0	10	10
	合計	30	210	180
作業受託(a)	水稻の耕起作業	0	10	10

該当する全ての取り組みに✓してください

4 積極的な営農展開

	項 目	取 組 内 容
☒	①新たな品目の導入	ニンニクを令和7年度から栽培する。
☐	②スマート農業機械の導入	〇〇（機械名）の導入
☐	③環境に優しい農業	例：〇〇（品目名）の肥料に堆肥を施用

※該当する取り組み全てに✓する（複数選択可）

※①は事業実施前年度から事業実施翌々年度までに取り組む場合に✓し、取組内容を記載する。

※②は本事業で導入する場合に✓し、導入する機械名を記入する。

※③は事業実施前年度から事業実施翌々年度までに取り組む場合に✓し、取組内容を記載する。

5 販売金額の現状と目標

(円)

品 目	事業実施前年度 (6年度)①	事業実施年度の翌々年度(目標年 度) (9年度)②	②－①
水稻	180,000	1,710,000	1,530,000
ニンニク	0	500,000	500,000
計	180,000	2,210,000	2,030,000

6 研修・講座への参加 (□に✓する)

☒	農業大学校や普及センター等が実施する研修・講座への参加
-------------------------------------	-----------------------------

7 営農継続の意向 (□に✓する。)

☒	機械・施設の耐用年数期間には継続の意思がある。 なお、本人に事故があった場合の機械・施設の利用体制が確保される。
-------------------------------------	---

8 地域農業への貢献 (□に✓する。)

	項 目
☒	地域農業の維持・発展に貢献する意欲を強く有している。
☒	本事業の取組みが地域農業の維持発展に貢献する (□に✓をし、具体的に記載する) 地域の遊休農地や水稻栽培をやめる農家から農地を集積し、水稻の作付拡大により地域農業の維持に貢献する。

9 留意事項

- ・ 6～8は必須項目です。(全ての□に✓が無い場合は採択されません)

(留意事項)

- ・ ご提出していただいた要望調査表をもとに取組内容をポイント付けし、予算の範囲内で事業実施主体の候補者を選定します。
- ・ 提出書類に記載漏れ等ないように、提出前に十分にご確認のうえ、市町にご提出ください。
- ・ 要望調査表に記載した取組内容は事業実施の翌々年度(8年度)までに達成している必要があります。